

「みをつくし料理帖」シリーズ、「あきない世傳 金と銀」シリーズなどで人気の時代小説作家

高田郁さん トークイベント

[主催] 私立大学図書館協会 阪神地区協議会「学習支援プロジェクト」



作家の高田郁さんは、執筆する際に必要な江戸時代の文献収集や時代考証では、図書館などに足を運んで綿密な調査をされるそうです。最新作、大坂天満にある呉服商が舞台の「あきない世傳 金と銀」シリーズでは実際に綿栽培にも挑戦され、武庫川女子大学附属図書館も資料提供に協力させていただきました。今年NHKでドラマ化された大人気の「みをつくし料理帖」シリーズ。この作品に出てくる多くの美味しそうな献立は、必ずご自身で料理されたものを描かれています。

時代背景はもちろん、当時の言葉遣いや呼称、生活様式や習慣、貨幣制度など、史実と違和感のないように虚実とりまぜて物語を組み立てるには、たくさんの資史料を読み込まねばなりません。高田さんがどのようにして取り組まれているのか、「作家と図書館」をテーマにお話を伺います。

テーマ 「作家と図書館」

高田郁さんプロフィール

兵庫県宝塚市生まれ。中央大学法学部卒。
1993年、集英社レディスコミック誌『YOU』にて漫画原作者（ペンネーム・川富士立夏）としてデビュー。2008年、小説家としてデビューする。著書に、「みをつくし料理帖」シリーズ、『出世花』『銀二貫』『晴れときどき涙雨—高田郁のできるまで』『ふるさと銀河線—軌道春秋』がある。現在は「あきない世傳 金と銀」シリーズを執筆中。



出典：『摂津名所図会』武庫川女子大学附属図書館所蔵

日時：2017年10月14日（土）15:00~16:00

会場：武庫川女子大学附属図書館
中央図書館 2F グローバル・スタジオ

観覧希望の方は、件名を「観覧申込み」とし、メール本文にお名前、大学・学年を入力の上、libinfo@mukogawa-u.ac.jp まで送信してください。折り返し、返信メールをお送りします。

※先着100名、10/10(火)締切

<問い合わせ> TEL 0798-45-3532 武庫川女子大学附属図書館

※録音・写真撮影は固くお断りします。